

取付説明書

7 V 型ワイドVGA モニター 2DIN AV システム
ワンセグ/CD内蔵 SSDカーナビステーション



Strada

品番 **CN-E200D**

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書 基本操作編の
「安全上のご注意」(P.4~P.7)を必ずお読みください。

販売店様へのお願

- 取り付け後、この取付説明書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へのお願

- 取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

接続端子一覧

取り付けの際に、確認用としてお使いください。
配線についての詳細はP.5をご覧ください。

iPod/USB中継ケーブル接続端子 (iPod)

- 別売のケーブルを使って、市販の iPod や USB メモリーを接続することができます。
- 使用しないときはシールをはがさないでください。

排熱用ファン

周囲をふさがらないで
ください。

電源コネクター (POWER FUSE 15 A)

ヒューズ15 A内蔵

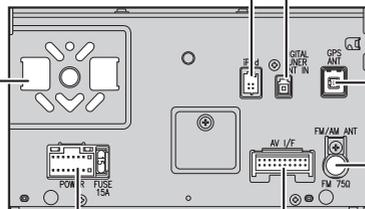
①ナビゲーションユニット (後面)

地上デジタルアンテナ接続端子 (DIGITAL TUNER ANT IN)

GPSアンテナ接続端子 (GPS ANT)

ラジオアンテナ入力端子 (FM/AM ANT)

車両・AVインターフェース接続端子 (AV I/F)



内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
ナビゲーションユニット関係		
①	 ナビゲーションユニット	1
②	 座付きねじ (M5 × 6 mm)	6
③	 皿ねじ (M5 × 6 mm)	8
④	 スペース／ 両面テープ	各4
GPS アンテナ関係		
⑤	 GPSアンテナ (コード4 m)	1
⑥	 コードクランパー	4
コード／ケーブル関係		
⑦	 電源コード	1
⑧	 車速信号中継コード (桃色：1.5 m)	1
⑨	 車両・AVインター フェースコード	1
⑩	 圧着式コネクタ	7

番号	品名	数量
地上デジタルアンテナ関係		
⑪	 地上デジタル アンテナ	1
⑫	 地上デジタル アンテナコード (4 m)	1
⑬	 コードクランパー	2
⑭	 クリーナー	1

■主な添付品

品名	数量
取扱説明書 基本操作編	1
取付説明書(本書)	1
保証書	1

※本書に記載の寸法は、おおよその数値です。
 ※イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
 ※本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
 ※包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。

もくじ

接続端子一覧	1	ナビゲーションユニットの取り付けかた	11
内容物の確認	2	他の機器と組み合わせて使う	13
もくじ	3	iPod (iPhone)/USB メモリー	13
取り付け・配線の前に	3	リヤビューカメラ	13
作業の順序	4	ポータブルオーディオ機器	13
配線のしかた	5	取り付け・配線の確認	14
圧着式コネクターの取り付けかた	5	電源を入れる	14
ロック付きコードの取り外しかた	5	車両信号情報を確認する	15
電源コード/車両・AV インターフェースコードの配線	6		
アンテナコードの配線	8		
GPS アンテナの取り付けかた	8		
地上デジタルアンテナの取り付けかた	9		
アンテナの貼り付け位置について	9		
フロントガラスにアンテナを貼り付ける	10		
アンテナコードを貼り付ける	11		

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

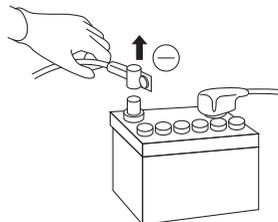
取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
- 各コードに接続するコネクターが合わない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」(「取扱説明書 基本操作編」)にヒューズの交換を依頼してください。
- 使用しないコードやコネクターは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。
- 各種アンテナコード(地上デジタル、ラジオ、GPS)は、電源コード/接続ハーネスとは別々に配線し、本機に接触しないようにしてください。また、余った各種アンテナコードは別々に束ねてください。一緒に束ねるとアンテナの受信感度が低下したり、映像・音声にノイズが入る原因となります。
- スピーカーは最大入力45 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 Ωから8 Ωのスピーカーをご使用ください。

作業の順序

1 バッテリーの⊖端子を外す。



2 アンテナや他の機器の取り付け・配線をする。

- GPS アンテナ／地上デジタルアンテナ
※必ず仮止めをして、取り付ける位置を確認してください。
- 他の機器(別売の iPod/USB 接続用中継ケーブル、リヤビューカメラなど)

3 各種コード/ケーブルを配線する。

お願い ショート事故防止のため、電源コネクターへの接続は、必ず他の配線をすませてから最後に行ってください。

4 ナビゲーションユニットを車両に取り付ける。

5 バッテリーの⊖端子をもとに戻す。

お願い バッテリー端子取り付け用ナットは、工具を使用してしっかりと締め付けて固定してください。

6 取り付け・配線を確認する。

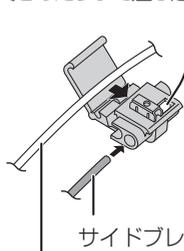
☞ P.14

配線のしかた

圧着式コネクターの取り付けかた

圧着式コネクターは、指定の箇所以外に使用しないでください。

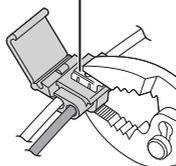
突きあたりまで差し込む



サイドブレーキコードなど

車両側配線コード

エレメントを押し込む



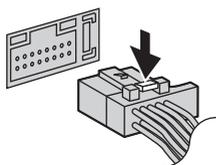
ロック付きコードの取り外しかた

矢印の方向に押しながら、取り外します。

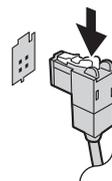
※無理に引っ張ると破損することがあります。

※必ず、ロックが解除されていることを確認してから取り外してください。

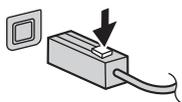
⑦ 電源コード



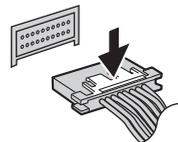
別売 iPod/USB 接続用中継ケーブル



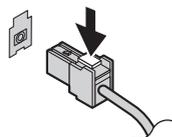
⑤ GPS アンテナのコード



⑨ 車両・AV インターフェースコード



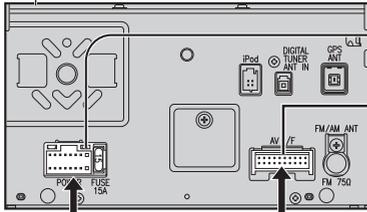
⑫ 地上デジタルアンテナコード



配線のしかた(続き)

電源コード/車両・AVインターフェースコードの配線

① ナビゲーションユニット



電源コネクター ※1 (POWER FUSE 15 A) ヒューズ15 A内蔵

車両・AVインターフェース接続端子(AV I/F)

※1 電源コネクターにヒューズがあります。
必ず規定容量のヒューズをご使用ください。

(灰)

(白)

② 車両・AVインターフェースコード

全ての配線が完了し、接続を確認したあとに差し込んでください。

⑦ 電源コード

アクセサリコード(赤:40 cm)

ACC

→ 車のACC電源へ

エンジンスイッチにACCポジションがない場合は、バッテリー上がりの原因となるため、お買い上げの販売店にご相談ください。

バッテリーコード(黄:40 cm)

BATTERY 15A

→ 車のバッテリーへ

常時電源が供給されている端子へ接続してください。

アースコード(黒:40 cm)

→ 車体の金属部へ

塗装などが施されていない金属地が露出している箇所へ接続してください。

オートアンテナコントロールコード (青:18 cm)

ANT-CONT MAX 0.1 A

0.1 A以内でご使用ください。

→ 車のオートアンテナコントロールコード(入力端子) または
→ アンテナブースターの電源入力端子へ

スピーカーコード(フロント左⊕ 白:25 cm)

スピーカーコード(フロント左⊖ 白/黒:25 cm)

スピーカーコード(フロント右⊕ 灰:25 cm)

スピーカーコード(フロント右⊖ 灰/黒:25 cm)

スピーカーコード(リヤ左⊕ 緑:25 cm)

スピーカーコード(リヤ左⊖ 緑/黒:25 cm)

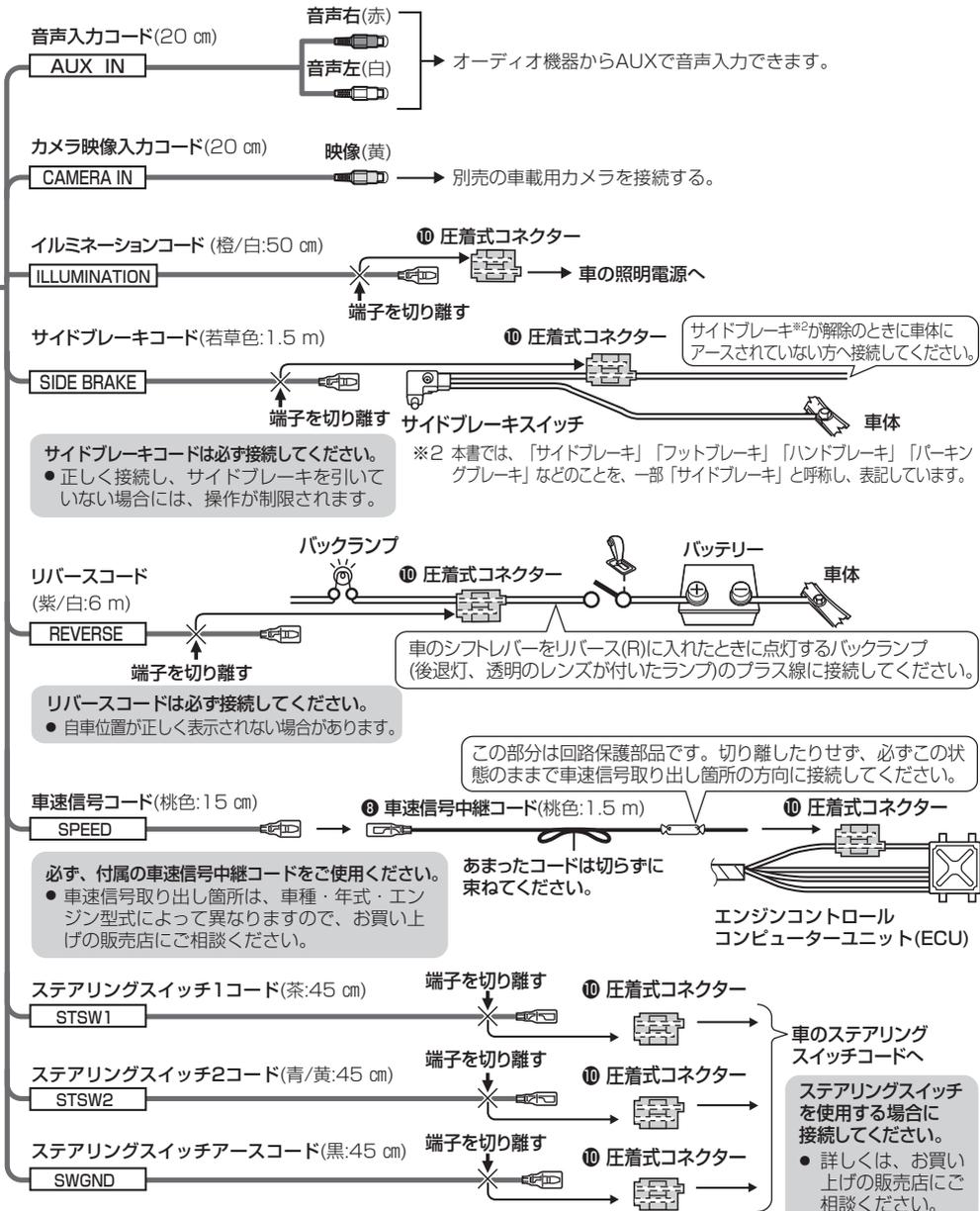
スピーカーコード(リヤ右⊕ 紫:25 cm)

スピーカーコード(リヤ右⊖ 紫/黒:25 cm)

フロント
スピーカー

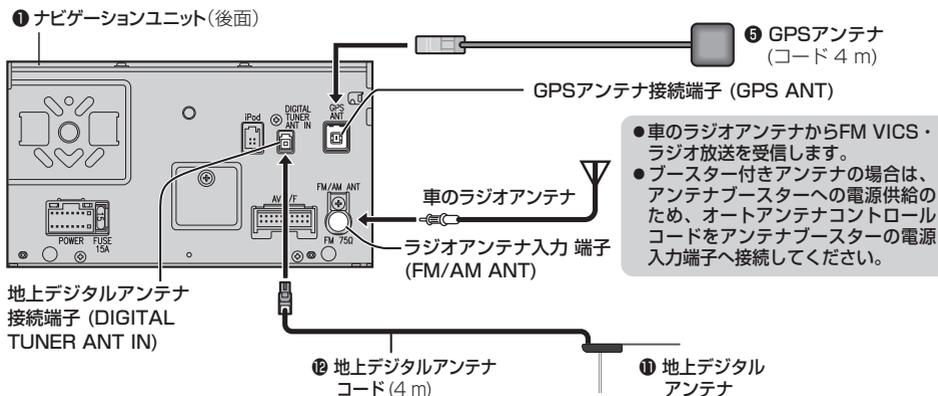
リア
スピーカー

スピーカーコードは、各スピーカーへ正しく接続してください。スピーカー破損の原因となります。



配線のしかた(続き)

アンテナコードの配線



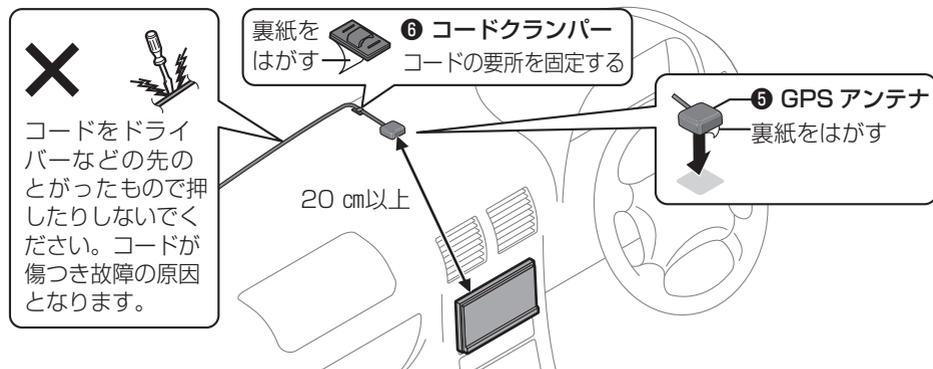
GPS アンテナの取り付けかた

■取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害による受信感度低下を防ぐため、他のアンテナから 15 cm以上離して取り付けてください。また、それぞれのコードは別々に(引き回しを左右別方向にするなど)配線してください。

■必ず車室内(ダッシュボード上のガラス付近)に取り付けてください。

防水構造ではありませんので、車外には取り付けないでください。



お知らせ

- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」(P.14『取扱説明書 基本操作編』)にご相談ください。
- 受信状態が悪い場合は、GPSアンテナを移動して、受信状態の良い場所に設置しなおしてください。

P.14

地上デジタルアンテナの取り付けかた

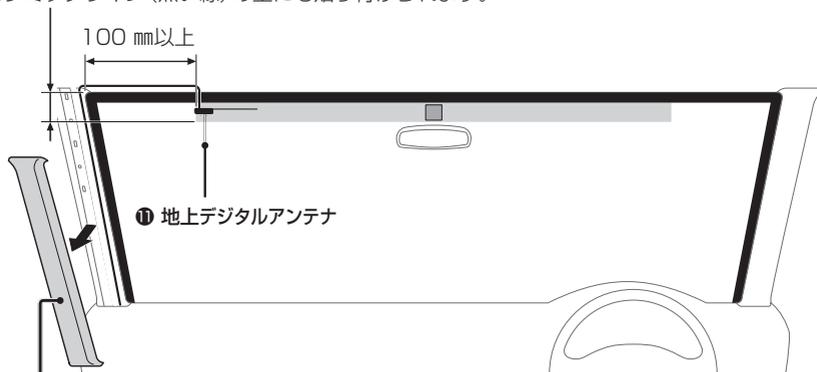
アンテナの貼り付け位置について

- 必ず車室内（フロントガラス）に貼り付けてください。
サイドガラスやリヤガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- 性能を十分に発揮するために、必ず指定の位置に、正しい向きで貼り付けてください。
指定の位置や寸法内に取り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 国土交通省の定める保安基準*1に適合させるため、アンテナの給電部およびコードの端子は、必ず取付許容範囲内（下图の  部）に貼り付けてください。

* 1 印…道路運送車両の保安基準第29条（窓ガラス）、細目告示第39条および別添37

取付許容範囲：部

アンテナの給電部をフロントガラスの上端から25 mm以内に貼り付けてください。
セラミックライン（黒い縁）の上にも貼り付けられます。

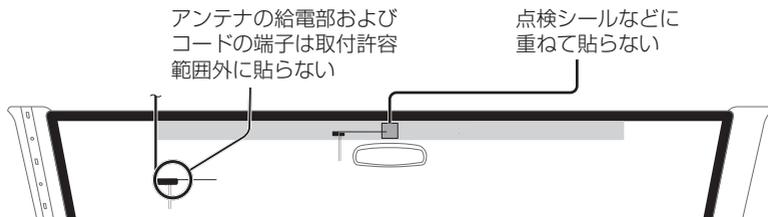


ピラーのカバーを取り外す

- ピラーのカバーの取り外しかたは、車種によって異なります。
- 配線後、もとに戻してください。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合は、取り付けできません。

車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

- ✗ 下記のような貼り付けは、絶対にしないでください。
- 国土交通省の定める保安基準に適合しない場合があります。
- アンテナの性能を十分に発揮できません。



地上デジタルアンテナの取り付けかた(続き)

■取り付ける前に

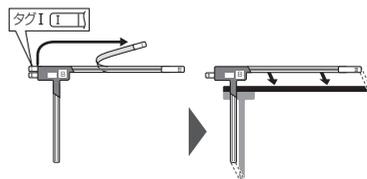
- アンテナを折り曲げないよう、お取り扱いにご注意ください。
- 貼り付ける前に、付属のクリーナーで設置面(ガラス面、ビラー)の汚れ(ごみ・ほこり・油)などをきれいに拭き取り、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり貼り付けてください。
 - ・ガラス面が完全に乾いた状態で作業を行ってください。接着不良などによるはがれの原因となります。
 - ・気温が低いとき(20℃以下)は、車内ヒーターやデフロスタでフロントガラスを温めてください。
 - ・界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- 仮止めして、貼り付ける位置をご確認ください。貼りなおせません。
- 糊面や給電部に手を触れないでください。接着不良によるはがれの原因となります。
- 妨害による受信感度低下を防ぐため、他のアンテナから20 cm以上離して貼り付けてください。
- 車種によって、性能が発揮できない場合があります。
熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。

フロントガラスにアンテナを貼り付ける

- ### 1 タグⅠを持ってセパレーターをはがし、貼り付ける。

※強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線の原因となります。

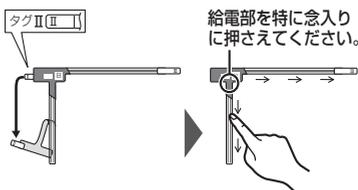
※貼付位置を確認してから貼り付けてください。



- ### 2 タグⅡを持ってセパレーターをはがし、アースパターン/給電部/エレメントをしっかりとガラス面に密着させる。

※貼り付けたあと、矢印の方向に、指などで均等に押し付け、ガラス面に密着させてください。

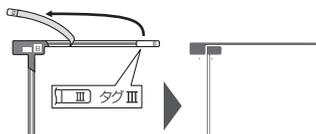
※車外から見て、ガラスに密着していることを確認してください。



- ### 3 タグⅢを持って、フィルムをゆっくりとはがす。

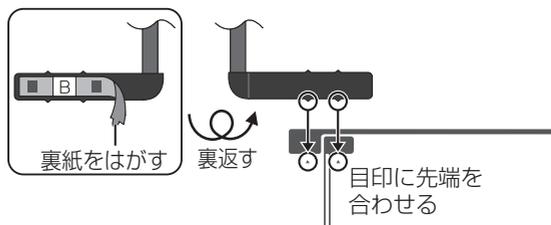
※アースパターン/給電部/エレメントが貼り付いていることを確認してください。

※フィルム側に残る場合は、フィルムをもとに戻して全体を上からこすり、再度はがしてください。



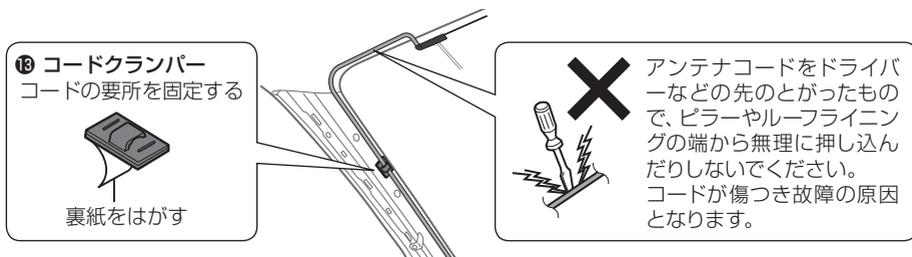
アンテナコードを貼り付ける

- 1** 端子をエレメントの給電部に貼り付ける。



- 2** コードを引き回す。

※他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。TVの音声に雑音が入る原因となります。



- 3** アンテナコードをナビゲーションユニットに接続する。

☞ P.8

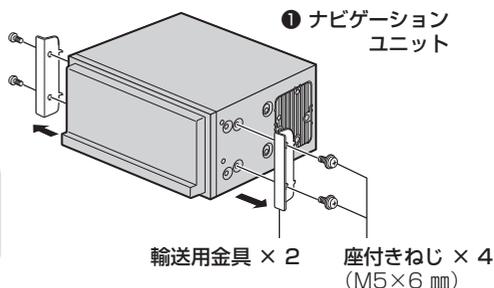
ナビゲーションユニットの取り付けかた

車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。また、年式・車種・グレードにより、専用キット(別売)が必要となる場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

準備

ナビゲーションユニットの輸送用金具をはずしてください。

取りはずした座付きねじ(4本)は、ナビゲーションユニットの取り付けに使用する場合があります。

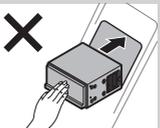


ナビゲーションユニットの取り付けかた(続き)

お願い

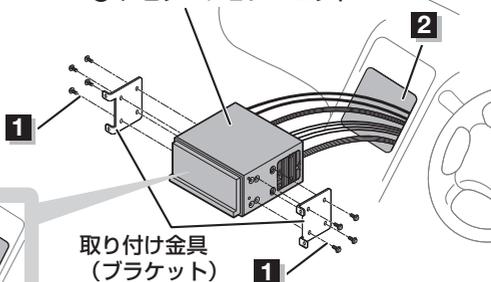
- 取り付け金具の凸部(位置決め)がある場合には、ニッパーなどでカットして取り付けてください。
- オーディオスペースに無理に押し込まないでください。配線(コネクターやコード)に負担がかかり、接続不良の原因となります。

本機の前面および操作部を強く押さないでください。本機のボタンやタッチパネルなどが破損する原因となります。



取付例

① ナビゲーションユニット



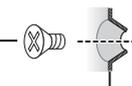
取り付け金具(ブラケット)

1

1 取り付け金具(ブラケット)を取り付ける。

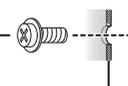
穴の形状に合わせてネジを選んでください

③ 皿ねじ
(M5×6 mm)



取り付け金具(ブラケット)

② 座付きねじ
(M5×6 mm)

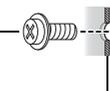


取り付け金具(ブラケット)

不安定な場合は

スペーサーを両面テープで、取り付け金具(ブラケット)に貼り付けてください。

② 座付きねじ
(M5×6 mm)



取り付け金具(ブラケット)

④ 両面テープ

④ スペーサー

お願い

故障の原因となりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

2 ナビゲーションユニットをオーディオスペースに取り付ける。

■ 取付部の寸法・角度について

寸法	幅 180×高さ 100 mm(2DINサイズ)
角度	水平に対して 40° 以下 ※取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。

お知らせ

オーディオスペースの形状や寸法により取り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

他の機器と組み合わせて使う

- ケーブルやコネクタが足で踏まれたり、運転の妨げにならないように、市販のクランパーやテープなどで要所を固定し、コネクタは確実に差し込んでください。
- 推奨品以外はご使用になれない場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 他の機器との接続による使いかたは、取扱説明書 基本操作編をご覧ください。
- 接続する機器の説明書も、よくお読みください。

お願い iPod(iPhone) / USBメモリ使用時のお願い

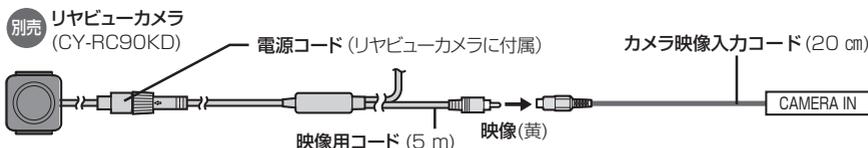
- 必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル(CA-LUB200D)で接続してください。他のナビゲーションに付属されているケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。
- 取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- 運転中に動かないように市販のホルダーなどでしっかり固定してください。固定する際は、エアバッグの動作を妨げないようにしてください。
- 車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- 高熱部や車体の金属部、ヒーターの熱風や直射日光を避けて配線してください。
- 使用しないときは必ずコネクタにカバーやキャップをかぶせて保護してください。
- 適合機種については、取扱説明書 基本操作編をご覧ください。

iPod(iPhone)/USBメモリー

iPod(iPhone)とUSBメモリーは、同時には接続できません。

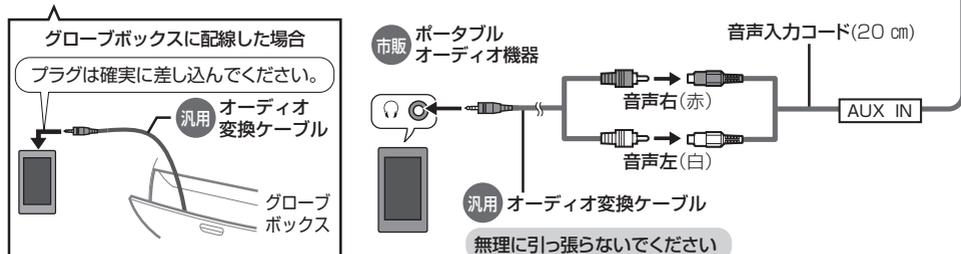


リヤビューカメラ



ポータブルオーディオ機器

- グローブボックスやコンソールポケットなどへ、ケーブルが余りすぎないように配線してください。
- 板金や樹脂などのエッジでこすれたり、可動部に挟み込むなど、コードを破損しないように引き回してください。



取り付け・配線の確認

電源を入れる

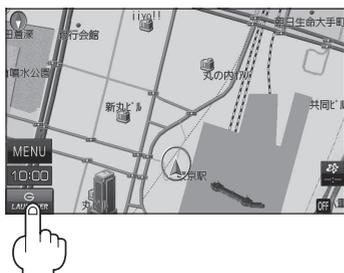
- 1** 車のエンジンをかける。(ACCをONにする。)

：本機の電源が入ります。

- 2** 警告画面の注意事項を確認して、**確認**をタッチする。

：現在地の地図画面が表示されます。

- 3** **LAUNCHER**をタッチして、見晴らしの良い場所で、GPS信号()を受信していることを確認する。



GPS受信表示

コンパスマークの背景色：GPSの受信状態

緑色…測位中

黒色…測位計算中／未測位

お知らせ GPS情報の確認方法について

MENU / **MENU** → **情報** → **GPS情報** をタッチして、GPS情報を確認することができます。
受信中のGPS衛星の数(補足数)が多いほど、受信状態は良好です。

車両信号情報を確認する

- 1** **MENU** / **MENU** → **情報** → **車両センサー** をタッチして、車両信号情報を確認する。

現在地 情報 > 車両センサー		戻る
パーキングブレーキ	停車	走行
リパース	ON	OFF
スモールランプ	ON	OFF
車速パルス	0	
学習レベル	距離:Level 1	回転:Level 1-1 3D:Level 1

項目	内容
【パーキングブレーキ】	パーキングブレーキ(サイドブレーキ)を引くと、 停車 が点灯しますか？
【リパース】	車のシフトレバーをリパース(R)に入れると、 ON が点灯しますか？
【スモールランプ】	車のスモールランプを点灯させると、 ON が点灯しますか？

- 2** **MENU** / **MENU** → **設定** → **次へ** → **システム設定** → **初期化** → **センサー学習値を初期化する** をタッチする。

：メッセージが表示されるので、**はい** をタッチすると、学習レベルがリセットされます。

■ 販売店様へのお願い

以下はおお客様にご確認いただくようご依頼ください。

- 3** 現在地の地図画面を表示させ、見晴らしの良い場所をしばらく(60分以上)走行する。

- 4** **MENU** / **MENU** → **情報** → **車両センサー** をタッチして、以下の項目を確認する。

項目	内容
【車速パルス】	走行後、数値が変化しますか？
【学習レベル】 距離/回転/3D	走行後、学習レベルが上がりますか？(最大はLevel5) ※センサー学習値を初期化すると「Level1」に戻ります。

お知らせ

- 次のようなコースでは、補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
 - ・渋滞・停車を頻りに繰り返す
 - ・右左折が多い
 - ・右左折が極端に少ない
 - ・GPS信号を受信しにくい
- 次の場合にも **センサー学習値を初期化する** を実施してください。
 - ・別の車に本機を載せかえた
 - ・タイヤを交換した
 - ・タイヤをローテーションした
- 「車速信号が検出できません」と表示された場合は、車速信号中継コードの接続を確認してください。
- 車種によっては、速度をあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

パナソニック株式会社
オートモーティブ & インダストリアルシステムズ社
〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2013

Printed in Taiwan

YFM294C208ZA S1013-0